



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

www.aioinissaydowa.co.jp

「第 25 回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025」に協賛

2025年6月6日

MS & AD インシュアランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、「第 25 回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025」（以下、東京 2025 デフリンピック）のトータルサポートメンバーとして、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団（以下、東京都スポーツ文化事業団）と協賛契約を締結しましたのでお知らせします。

1. 背景

当社は、オリンピック・パラリンピックの垣根なく、雇用によるアスリートの活動支援や、スポーツを通じた多様性・共生社会の実現、地域における課題解決の取り組みにつなげることを目指し、アスリート支援・スポーツ支援を展開しています。

また、当社には、男子デフサッカー日本代表キャプテンの松元 卓巳選手が在籍しており、選手育成のみならず、社員による競技の応援活動などを通じて、デフサッカー、デフスポーツの発展に取り組んでいます。

今般、日本で初めてデフリンピック大会が開催されることから、デフサッカー、デフスポーツの発展をより一層支援するため、東京都スポーツ文化事業団と協賛契約を締結することとしました。

2. 大会概要

名称	日：第 25 回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025 [※] 英：25th Summer Deaflympics Tokyo 2025	
大会期間	2025 年 11 月 15 日～26 日（12 日間）	
参加国	70～80 か国・地域	
競技数	21 競技	
想定参加者数	各国選手団等：約 6,000 人 （選手約 3,000 人、ICSD 役員・SD・審判・スタッフ約 3,000 人）	

※デフリンピックのデフ (Deaf) とは、英語で「耳がきこえない」という意味で、デフリンピックは「耳がきこえない、きこえない人のための国際スポーツ大会」のことです。国際ろう者スポーツ委員会 (ICSD) が主催し、4 年毎に開催されています。

（出典：[デフリンピックとは](#) | [東京 2025 デフリンピック](#) | [TOKYO 2025 DEAFLYMPICS](#)）

3. 代表取締役社長 新納 啓介 コメント

このたびは、「第 25 回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025」の開催を心よりお祝い申し上げます。初のデフリンピックの国内開催、そして、100 年以上の歴史を持つ大会に「トータルサポートメンバー」として協賛させていただくことを大変光栄に思います。

当社は、アスリートを雇用することがスポーツ支援の本質であると考え、デフアスリートを含む 20 人の所属アスリートの競技活動をサポートしています。全国の社員が所属アスリートを応援し、ともに交流する取り組みを通じて、社員の意識に大きな影響を与えていると感じています。

また、所属アスリートとともに SDGs と連動した社会活動を展開し、地域における CSV（社会的価値創造）の具現化にも取り組んでいます。東京 2025 デフリンピックにおいても全社員一丸となってアスリートの皆さんの「わくわくするような挑戦」を応援してまいります。

本大会の成功と選手の皆さんのご健闘を心よりご祈念申し上げます。

4. 今後の展開

当社は、所属選手への応援の一環として、社内の機運醸成を図るとともに、デフリンピックに関するイベント企画等を通じ、デフスポーツの認知度向上に向けた取り組みを展開していきます。

本大会の3つビジョン「デフスポーツの魅力や価値を伝え人々や社会とつなぐ」「世界に、そして未来につながる大会へ」「誰もが個性を活かし力を発揮できる”共生社会の実現を」の達成に向け、全社員一丸となって応援していきます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組めます。

